

令和6年度多摩イノベーションエコシステム実行委員会（第2回）

次 第

日時：令和7年2月6日（木曜日）
13時15分より

1 開会

2 委員長挨拶

3 議事

議案1 令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

議案2 令和7年度多摩イノベーションエコシステム促進事業に係る企画運營業務委託について

4 その他

5 閉会

《資料一覧》

資料1	多摩イノベーションエコシステム実行委員会 名簿
資料2-1	令和7年度多摩イノベーションエコシステム実行委員会 事業計画（案）
資料2-2	令和7年度多摩イノベーションエコシステム実行委員会 収支予算（案）
資料3	令和7年度多摩イノベーションエコシステム促進事業に係る企画運營業務委託について
参考資料	リーディングプロジェクトの概要

多摩イノベーションエコシステム実行委員会 名簿

委員長	東京都産業労働局長	田中 慎一
委員	東京都産業労働局商工部長	福田 哲平
同	東京都商工会議所連合会 幹事商工会議所 町田商工会議所 専務理事	佐藤 正志
同	東京都商工会連合会専務理事	渡辺 由佳
同	一般社団法人首都圏産業活性化協会 理事・事務局長	芳賀 啓一
同	公益財団法人東京都中小企業振興公社 専務理事	矢田部裕文
同	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 多摩テクノプラザ所長	樋口 明久

(敬称略)

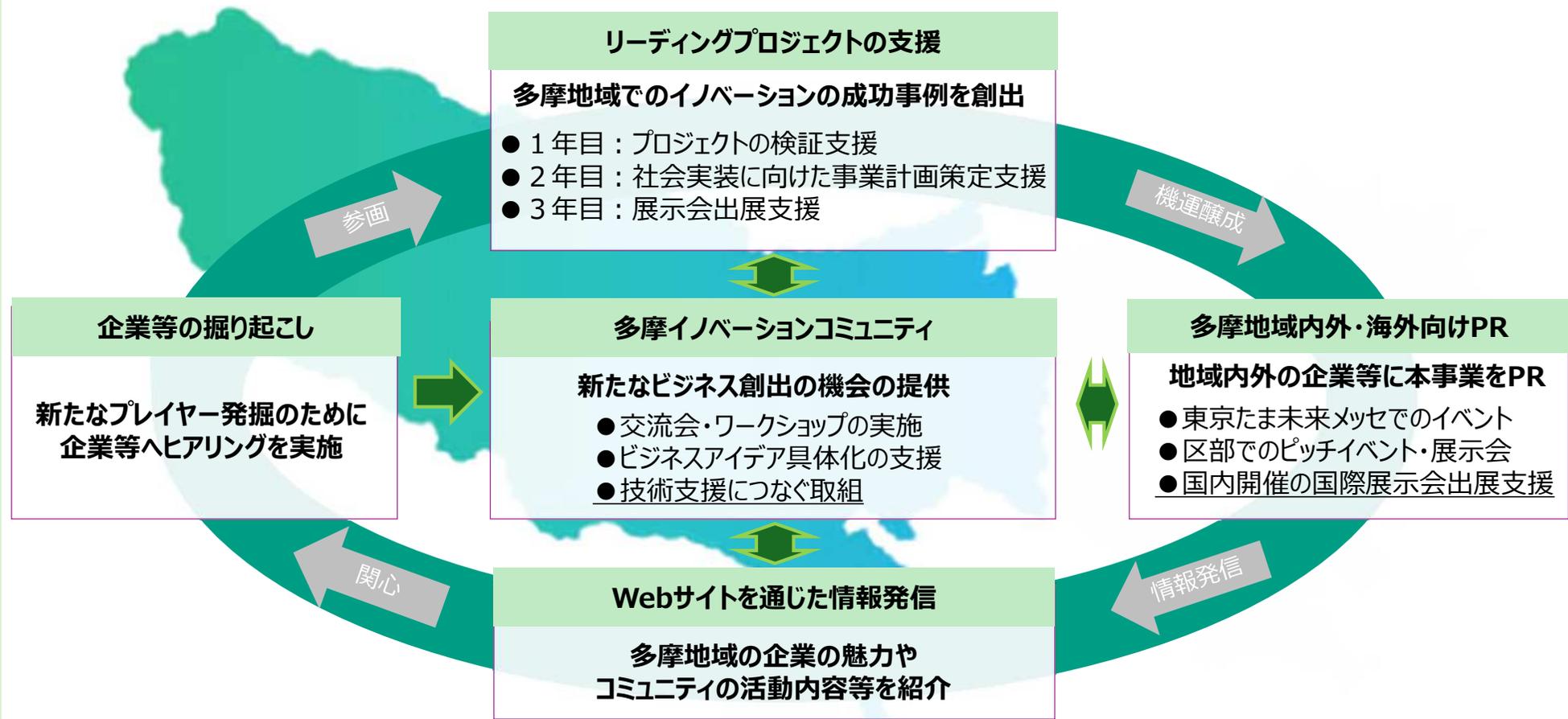
令和7年度多摩イノベーションエコシステム実行委員会 事業計画（案）

第1 事業目的

多摩地域には、技術力の高い中小企業や大学・研究機関などが集積しており、これらの力を合わせることで、社会的な課題の解決を実現できる高いポテンシャルを持っている。本実行委員会では、「多摩地域でのイノベーションエコシステム形成に向けた取組方針」に基づき、地域の課題解決を図る製品等を生み出すため、多様な主体が交流し連携を強める取組を展開する。

こうした取組により、イノベーションを起こし続ける好循環をつくることで、さらなる地域産業の活性化を図っていく。

多摩地域のイノベーション創出に向けた基盤づくり



第2 実行委員会

- 1 実行委員会
年4回（令和7年4月・5月及び令和8年2・3月頃（予定））
- 2 実行委員会幹事会
年2回（令和7年4月及び令和7年10月頃（予定））

第3 事業内容

- 1 企業等の掘り起こし
新たなプレイヤー発掘のため、多摩地域内外の企業やSU、大学・大企業等にヒアリング
 - 2 リーディングプロジェクトの支援
社会的課題を重点テーマとして9つ設定（健康・医療、子ども・教育等）。
テーマに沿って企業や大学等が連携して実施する取組を、
多摩地域でのイノベーション創出のアドバラン（成功事例）となる
「リーディングプロジェクト（LP）」として募集・選定（年間10件程度）。
実証や社会実装に向けた取組を支援
- 
- 令和6年度選定LP
- 3 多摩イノベーションコミュニティ
LPに参加した企業や多摩地域の中小企業、SU等を中心にネットワークを拡大し、交流を促進。
新たなビジネスを創出するプラットフォームとして運営。
令和7年度からはイノベーション創出に向け、
コミュニティ会員企業の技術的課題への支援も実施
【コミュニティ会員数：342件（令和7年1月末時点）】
 - 4 多摩地域内外・海外向けPR
たま未来・産業フェアの実施や令和7年度からは国際展示会への出展を実施
 - 5 Webサイトを通じた情報発信
本事業や多摩地域の企業等の魅力について、WEBサイト等で発信
- 
- 第2回たま未来・産業フェア

令和7年度多摩イノベーションエコシステム実行委員会 収支予算(案)

令和7年度における多摩イノベーションエコシステム促進事業に伴う予算を、下記のとおり編成する。

記

(収入の部)

(単位:円)

大科目	内容	金額	備考
負担金収入	東京都からの負担金収入	902,370,000	
雑収入	その他の収入	0	
計		902,370,000	

(支出の部)

大科目	中科目	金額	備考
事業運営費	委託料	897,400,000	事業運営に係る委託費
	会場借上費	4,500,000	企画開催に係る会場費
	雑支出	0	
事務局運営費	会議費	50,000	委員会の開催等に係る経費
	旅費交通費	10,000	事務局等の旅費、交通費
	消耗品費	10,000	事務運営に係る消耗品の経費
	役務費	400,000	印紙代、振込手数料、その他の経費
計		902,370,000	

令和7年度 実施スケジュール（案）

別紙

業務内容	第一四半期	第二四半期	第三四半期	第四四半期
<p>実行委員会、 幹事会</p>	<p>★実行委員会（第1回）</p> <ul style="list-style-type: none"> • R6事業報告案 • R6収支決算案 <p>★実行委員会（第2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> • たま未来・産業フェア 委託先決定報告 <p>◆幹事会(第1回)</p> <ul style="list-style-type: none"> • R6取組状況 • R7取組の方向性 			<p>実行委員会（第3回）★</p> <ul style="list-style-type: none"> • 多摩エコ事業委託内容 • R8事業計画、収支予算案 <p>実行委員会（第4回）★</p> <ul style="list-style-type: none"> • 協定書案 • 多摩エコ事業委託先決定報告 • たま未来・産業フェア 委託内容 <p>◆幹事会(第2回)</p> <ul style="list-style-type: none"> • R7取組状況報告
<p>企業等の 掘り起こし</p>	<p>企業等ヒアリング(年間100件程度)</p>			
<p>リーディング プロジェクトの 支援</p>	<p>公募(10件) → ● 決定</p> <p>1年目支援 (実証実験)</p> <p>2年目支援 (事業計画策定)</p>			

令和7年度実施スケジュール（案）

別紙

業務内容	第一四半期	第二四半期	第三四半期	第四四半期
<p>多摩 イノベーション コミュニティ</p>	<p>ワークショップの運営等</p> <p>技術支援対象企業 絞り込み（20件） ● 決定</p> <p>公募（10件） ● 決定</p> <p>ビジネスアイデア具現化支援</p> <p>課題整理、支援策利用検討・申請サポート</p>			
<p>多摩地域内外・ 海外向けPR</p>	<p>国内外向け 情報発信 イベント</p> <p>公募 （5件） ● 決定</p> <p>将来的な海外展開を見据えた 計画策定等支援</p> <p>国内実施 国際展示会 出展</p> <p>海外実施国際展示会を 見据えたフォロー</p> <p>区部向け情報発信・住民巻き込み型ビジネス創出イベント</p> <p>リーディングプロジェクト3年目企業展示会出展支援</p> <p>産業交流展 への出展</p> <p>たま未来・ 産業フェア</p>			
<p>Webサイトを 通じた 情報発信</p>	<p>運営(情報掲載、構成改善など) 英語自動翻訳機能の追加</p>			

リーディングプロジェクトの概要

参考資料

多摩地域でのイノベーション創出のアドバラン（成功事例）となるプロジェクトを支援

支援対象

- ✓ **社会的な課題**や**多摩地域の企業の特徴**等を捉え、イノベーション創出に向けた**9つの重点テーマ**を設定
- ✓ これらをテーマに、**複数プレイヤー**が**連携**した**プロジェクト**を**支援**

◆9つの重点テーマ

環境・エネルギー

健康・医療

子ども・教育

安心・安全

観光・レジャー

物流・モビリティ

コミュニティ
活性化

ビジネスモデル
改革

人材確保・育成

プロジェクト紹介

令和4年度採択 株式会社Kids Public

健康・医療

産婦人科・小児科オンラインシステムを活用した包括的医療相談サービスの検証



令和5年度採択 石川酒造株式会社

人材確保・育成

酒造りの工程におけるIoT技術を用いた品質管理・技術承継の検証



令和6年度採択 株式会社中村工業

環境・エネルギー

木材の長寿命化を図る加工技術を活用した、間伐材・倒木の「地産地消モデル」の検証



支援の概要

実証実験(1年目)

- 実施に係る**助言**、**連携先の紹介**・**調整**等
- 最大**500万円**の**費用支援**

事業計画作成(2年目)

- **課題整理**、**計画策定**に向けた**助言**等
- 最大**500万円**の**費用支援**

展示会出展(3年目)

- **出展前後のPRフォロー**
- **出展費用**の**補助**

令和7年度多摩イノベーションエコシステム促進事業に係る企画運營業務委託について

1 契約概要

- 多摩イノベーションエコシステム促進事業の企画運営（たま未来・産業フェアの運営を除く）を委託
- 【件名】** 令和7年度多摩イノベーションエコシステム促進事業に係る企画運營業務委託
- 【契約期間】** 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
- 【契約方式】** 企画提案方式（最も優れた提案をした事業者を採用）

2 契約スケジュール

2月				3月				4月
3	10	17	24	3	10	17	24	1
●2/6 実行委員会	●2/13 仕様書公表・ 応募受付開始	●2/18 応募受付終了			●3/10 提案書 受付終了	●3/17 企画選定委員会 ●3/18 審査結果通知		●4/1 契約締結

3 仕様書の構成

【仕様書本体】

- 契約にあたっての一般的事項
（支払に関する事、次年度への事務引継ぎに関する事、個人情報に関する事等）

【仕様書別紙】 次ページ参照

4 仕様書別紙概要

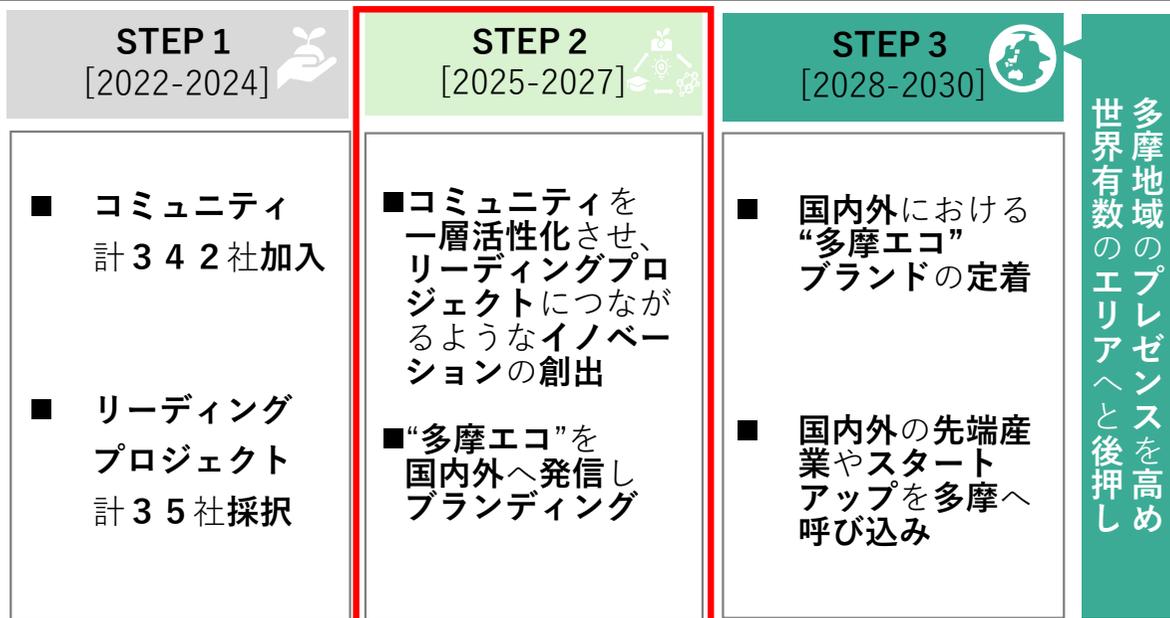
項目	主な業務
1. 実行委員会及び 実行委員会幹事会の 会議運営	・ 会議資料準備、運営等
2. 企業の掘り起こし	・ 多摩地域内外の企業へのヒアリング ・ 企業紹介記事の作成（HPへ掲載）
3. リーディング プロジェクトの 募集・選定・支援	・ アドバルーンとなる成功事例「リーディングプロジェクト （LP）」を募集・選定 ・ LP 1 年目：PoC実施に向けた支援 ・ LP 2 年目：社会実装に向けた計画策定支援
4. 多摩イノベーション コミュニティの運営	・ コミュニティの広報・会員募集・交流イベントの実施 ・ 新たなビジネス創出に向けたアイデア具現化支援
5. 情報発信イベントの 実施等	・ 区部向け、国内外向けイベントの実施 ・ たま未来・産業フェアや産業交流展、国際展示会等への出展 ・ LP 3 年目：販路開拓（展示会出展）支援
6. WEB サイトの運用	・ WEBサイト運用
7. 全体運営	・ 体制の構築等

5 今年度からの主な変更点

項目	主な変更点
4. 多摩イノベーションコミュニティの運営	【新規】 コーディネーターによる技術支援（20社程度） 【拡充】 アイデア具現化支援（6件→10件）
5. 情報発信イベントの実施等	【新規】 国内実施の国際展示会への出展
6. WEBサイトの運用	【新規】 WEBサイトへの自動翻訳機能

【背景】

- ✓ 「未来の東京」戦略で掲げる **多摩地域を世界有数のイノベーション先進エリア**として確立する **多摩イノベーションパーク構想の実現を後押し**するために必要な施策を展開
- ✓ イノベーション創出の強化とともに、**区部や全国等への認知度向上に向けた取組**を促進。多摩に活力（大企業、スタートアップなど）を呼び込み、さらなる活性化を図る



取組の方向性
2025-2027



6 企画審査基準

採点項目		視点	配点
1 事業の全体計画			
(1) 運営計画及び事業実施体制の有効性・確実性	事業趣旨の理解度、目的達成に向けた効果的な計画の有無 等		5
(2) 事業の執行管理体制の確実性・適切性	事業実施が可能な体制が構築されているか 等		10
2 個別事項			
(1) 企業の掘り起こし	新たなプレイヤーを探し参画を促すため、どのようにしてヒアリング先を抽出、選定するか 等		10
(2) リーディングプロジェクト	募集及び選定について、どのように有益なプロジェクトを選定するかが具体的に提案されているか 等		20
(3) 多摩イノベーションコミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員間の交流を促進する方法や、アイデア具現化支援の対象となるアイデアをどのように募集及び選定するか具体的に提案されているか ・ 会員の技術的課題をどのように解決するか提案されているか 等 		20
(4) 情報発信イベントの実施等	<ul style="list-style-type: none"> ・ ターゲットに応じた企画内容や広報が提案されているか ・ 国際展示会等への出展に際して具体的な提案がされているか 等 		20
(5) WEB サイトの運営	どういったコンテンツや内容等の情報を企画するかが具体的に提案されているか 等		10
(6) その他	提案全体を通じて、実行可能かつ効率的な企画内容となっているか 等		5

7 企画選定委員会委員

	委員名	所属
委員長	<p>企画選定委員会実施前のため、非公開</p>	
委員		